

施設名(各施設で記載)で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2025年10月03日

対象者	2005年1月～2020年12月の期間に、胃からやや離れた箇所に大型のリンパ節転移を伴う胃癌に対して化学療法後に手術を受けた患者さん		
研究課題名	Bulkyリンパ節転移を伴う胃癌に対する術前補助化学療法後の予防的な系統的傍大動脈リンパ節郭清に関する多施設共同後ろ向き研究		
実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2028年12月		
実施機関	静岡がんセンター、愛知県がんセンターなど日本全国65施設		
研究代表者	氏名	伊藤誠二	所属 愛知県がんセンター 消化器外科部
当院の研究代表者	氏名	(各施設で記載)	所属 (各施設で記載)
使用する検体・データ	過去の診療録に保存されている臨床背景、胃癌の腫瘍因子、手術、化学療法、再発、生存状況などのデータ		
他機関への提供	有(研究事務局である静岡がんセンターに容易に個人を特定できないように加工した診療録データを提供する)		
提供先の責任者	氏名	古川健一郎	所属 静岡がんセンター 胃外科
目的	胃からやや離れた箇所に大型のリンパ節転移(Bulkyリンパ節転移)を伴う胃癌患者さんの生存は不良とされており、化学療法後に広範囲のリンパ節を切除する治療が行われてきました。しかし、本当に広範囲のリンパ節を切除する必要があるのかよくわかっていません。本研究では、広範囲のリンパ節を切除することの有効性を明らかにすることを目的とします。		
方法	日本全国65施設から診療録の情報を研究事務局である静岡がんセンターが収集し、統計解析を行います。新たな追加検査は行いません。臨床背景、胃癌の腫瘍因子、手術、化学療法、再発、生存状況などについて、広範囲のリンパ節を切除した患者さんと、していない患者さんと比較します。		
倫理審査	倫理審査委員会承認日		年 月 日
公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。		
プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。		
知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、研究代表者、研究事務局、愛知県がんセンター、静岡がんセンターの4者に帰属します。		
利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。		
資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、研究事務局までご連絡ください。		
問い合わせ	連絡先	研究事務局 研究責任者	電話 055-989-5222(代表) 052-762-6111(代表)
	研究事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。		

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

施設名(各施設で記載)